

# しどういん

発行  
厚木市青少年指導員  
連絡協議会  
編集 広報部会  
厚木市中町1-1-3  
TEL 225-2580

各地区ではこの趣旨やねらいをもとに、いろいろ工夫した取り組みをしていただきました。また、各地区のジュニアリーダーも準備の段階から当日まで青少年指導員の指導を受け、「あつぎっ子」のために汗を流してくれました。一方で、ジュニアリーダーがテスト期間と重なり、協力が得られない地

少年少女フェスティバルは《楽しく作って遊ぼう》をうたい文句に、普段味わうことのできない体験をしてほしいという趣旨です。ねらいは「遊び道具づくりを通して、ものづくりの楽しさを学び体験してもらおう」とともに、子どもたちの交流や親子の絆を深め、心豊かな青少年の育成」を目指すということです。

5月15日(日)第19回少年少女フェスティバルがアミューあつぎで開催されました。昨年度の振り返りを踏まえ、会場を7階と8階に拡大する、開・閉会式を8階にする、アンケートは行わないなど、いくつか変えてみました。

11時開始でありましたが、開会式から来場していた方はものづくりを始めている人もいました。開始早々はいつも通り来場者が少なく心配しました。特に7階は来場者がなかなか現れず心配しましたが、お昼過ぎからは来場者も徐々に増えてきました。終わってみれば昨年度より大勢の方が来てくれました。

## 少年少女フェスティバルを振り返って

### ■「あつぎっ子」の健全育成の一助に 二つのつくり体験を通して

団体育成部会長 菅野昭男

参加した何人かの小学生に感想を聞いたところ、『たくさん作れてよかった』、『皆さんが親切にわかりやすく教えてくれたので良いものができた』、『全部やりたかったができなかったので残念だった』と話していました。また、あるお母さんは『こういう企画は子どものために良いことですね』、別のお母さんは『子どもたちのためにありがとうございます』とお礼を述べられていました。

参加された子どもたちはきっとものづくりの楽しさが体験できたのではないかと思います。今日の体験をこれからの遊びに

生かしてもらえたらありがたいと思います。団体育成部会や各地区会で振り返りをしていただき、例年以上に多くの課題が浮き彫りになりました。これらの課題を踏まえ、次年度に活かしていきたいと思っています。

少年少女フェスティバルでは、子どもたちの存在のジュニアリーダーが参加しています。私たち大人は、次代を担うジュニアリーダーがこの体験を通じて幅広い活躍ができるよう、サポートしなければなりません。アミューあつぎでの少年少女フェスティバル開催も2回目となりました。なお、来年度に向けて、関係団体等の意見を参考にし、子どもたちのためにより良い内容になるように検討していきます。

一協力頂いた青少年関係団体、行政の方々には深く御礼を申し上げます。今後ともよろしくお願いたします。

■「あつぎっ子」は楽しく、環境に優しい！  
厚木市青少年指導員連絡協議会会長 勝木 陽一



かわいい作品がいっぱい！！

## ジュニアリーダーの活動紹介

■新メンバーとともに  
南毛利地区 若谷由利子

毎年、4月の地区会後はお楽しみ会を開催します。青少年指導員、OGも参加し、今年はこの焼きパーティーを楽しみました。和気あいあいと、チョコシート味等たくさんのお焼きを作り、皆お腹一杯食べました。

ジュニアリーダーの副会長、新副会長も決まり、新しくスタートしました。ジュニアリーダーは、子ども会、自治会、公民館まつり等一年を通して地域で活躍しています。昨年度は人数が少なく、他地区のジュニアリーダーに協力していただきました。



南毛利ジュニア

今年度は11人の新メンバーが入会しました。中一・8人、中二・3人、中三・2人、高一・2人、計15人の体制になりました。5月地区会では、自己紹介、案件、活動報告、ジュニア

二アリーダーの会則を伝え、それらを再確認しました。

これからの成長が楽しみです。彼らを見守り、私たちも成長していきたいと思えます。地域のつながりを大切に、たくさん笑顔が見られるよう活動していきます。

■地域の力として

緑ヶ丘地区 関口藤緒

一年を通して地域では、様々な行事が行われています。その行事を運営する役員が声をかけて協力を求めるのが、ジュニアリーダーです。地域にとってジュニアリーダーは子どもと大人を繋ぐ欠かせない存在となっています。

青少年指導員とジュニアリーダーが一番関わる活動が、毎年11月に行われている公民館まつりです。青少年指導員は焼きそば・ジュース販売の係になっています。販売開始後一時間で完売になる一番人気のある模擬店ですが、地区の青少年指導員は6人しかおらず、当然手が足りませんので、OB等の応援を受けています。そんな中でジュニアリーダーも焼きそば作り、盛り付け、販売と大活躍してくれています。

■常に子どもたちの側に居続けるジュニアリーダー  
厚木市ジュニアリーダーズクラブ連絡協議会会長 飯森 彩理

厚木市ジュニアリーダーズクラブ連絡協議会の会長の飯森彩理です。昨年度は、副会長をやらせていただきました。その経験を生かし、今年度の目標の「常に子どもたちの側に居続けるジュニアリーダー」というのをみんなと実現していきたいと思っています。また、ジュニアリーダー全員が協力して、一人ひとりが成長をへ、あたたかいご支援とご協力をしていただけるようより良い団体を力よくお願いします。



朝から頑張るぞ！

しかしながらジュニアリーダーとしても諸事情により、活動が停滞してしまう年があります。他の団体と協力し問題の解決に当たり、貴重な人材群であるジュニアリーダーが活動しやすい環境づくりと育成に力を注いでいきたいと思っています。

■ドリームストーリー

睦合南地区 福岡典秋

私は、睦合東中学校区ジュニアリーダーズクラブの相談役として活動しています。ジュニアリーダー出身の子ども会相談役と共に、ジュニアリーダーを増やす活動として「ドリームストーリー」を企画しました。

これは、小学生にジュニアリーダーについて知ってもらおうイベントで、七沢自然ふれあいセンターで行いました。第1回目は一昨年度の3月に1泊2日の日程で行いました。子どもたちとゲームかくれんぼ、うどん作りなどをしました。第2回目は昨年度の3月に日帰りで行いました。

今年例年になく遅い梅雨明けとなりました。夏本番になるのが大変待ち遠しかったのですが、いざ明けてみれば、例年になく「暑い夏」になっているように感じます。今年は何年といても4年に一度のオリンピックが開催され熱気あふれる日々が続いています。ついつい深夜のライブ放送を見てしまい、次の日眠くてたまらない日もありました。

皆さんにとっても、夏は一生残る思い出づくりの日々になるでしょう。今年から「山の日」が設けられ「海の日」と合わせて、楽しい思い出がたくさん夏の夏になったのではないかと思います。 荻野(T)

参加した小学生の中にジュニアリーダーになった人はまだいませんが、ジュニアリーダーに興味をもつ子どもが少しずつ増えるといいと思います。今後ジュニアリーダーの活動を支えていきたいと思っています。





# 少年少女フェスティバル感想

## ■デザインする楽しみ■

南毛利南地区 森徹也  
私たちの地区の出し物は例年通りの「紙工房」。これまでは牛乳パックを使った小物入れなどの作製を通して作る楽しみを提供してきましたが、今年は趣向を少し変えて作る楽しみとデザインする楽しみを加えた「しおり作り」としました。



スマートフォンなどの電子機器での読書が主流となりつつある中で、「しおり」に興味を持ってくれるか不安でした。確かにオープン当初の出だしは悪かったのですが、時間が経つにつれて思った以上に盛況となり、子どもたちがデザインで迷う姿や保護者の方も本気で一緒に考えている姿が微笑ましく感じました。

は今回の経験を生かし、万全な体制で実施したいと思います。

## ■充実感も課題も感じました■

陸合西地区 落合忠繁  
少年少女フェスティバルは私が予想した以上に熱気と賑わいを感じられるイベントでした。仕事を離れてのんびりした生活が続いていたので、多くの関係者で取り組むことに刺激を受け充実感も感じられました。

そして先輩青少年指導員からイベントの歴史や経過、課題などの説明を受け、日頃の活動の大切さや取り組みの姿勢など今後の活動に大変参考になりました。来年もたくさんの子どもたちに喜んで参加していただけるようなイベントを目指して、課題を整理し自分ができる範囲で

活動していきたいと思いましたが。

## ■笑顔に癒されました■

依知北地区 大神田一  
今年も開始から大好評で、大勢の子どもたちが立ち寄ってくれました。青少年指導員から作り方を教わって自分で工夫を凝らして作っている子どもや、プーメランにカラフルな色をつけている子どもなど、みんな目を輝かせて取り組んでいました。



今年も盛況でした

そして出来上がったプーメランがうまく飛んだ時には、更にうれしそうな顔をしていたのが大変印象的でした。自分で作ったプーメランを大切そうに持ち帰り、満面の笑顔で『ありがとう』『また来るね』などの声を掛けてくれる子どももたくさんいて、私たちも自然と笑顔になって応えていました。朝早くか



お父さんと一緒に削ります

## 関係団体の出し物

- ☆クラフト (ボーイ・ガールスカウト)
- ☆缶バッジ (ジュニアリーダーズクラブ)
- ☆お花のマグネット (母親クラブ)
- ☆防犯啓発 (セーフコミュニティくらし安全課)

## 各地区の出し物

- ☆紙パック工作 (厚木北地区)
- ☆空気砲2016 (厚木南地区)
- ☆紙プーメラン (依知北地区)
- ☆まんげきょう (依知南地区)
- ☆かざぐるま (陸合北地区)
- ☆竹ぶえ (陸合南・陸合西地区)
- ☆輪ゴム鉄砲 (萩野地区)
- ☆ゴリゴリフロペラ (小粘地区)
- ☆フラトンボ (玉川地区)
- ☆スーパー竹とんぼ (森の里地区)
- ☆のぼるあゆコロちゃん (南毛利地区)
- ☆平成の水てっぽう (相川地区)
- ☆ジェット機 (緑ヶ丘地区)
- ☆紙工房 (南毛利南地区)

準備をしてとても忙しい一日でしたが、子どもたちの元気な笑顔に癒され、楽しい時間を過ごせた一日でもありました。来年の少年少女フェスティバルは、更に趣向を凝らし、より楽しんでもらえるような催しにしたいです。

## ■にんまり■

### 厚木北地区 二瓶要功

今回の牛乳パック工作は「手裏剣」と「飛び出す、え！」の2つです。後者は牛乳パックの上下を切り落とし、内側4面を使います。1面を切り離し、3面を折りたたみます。折った表面と切り離した1面に自由に絵を描き、糸をつけ中に挟みまます。糸を引くと挟んだ中から絵が出てきて表面の絵と一体となるしかけてです。



工夫を凝らす子どもたち

多くの子どもは自分の描いた絵が出てくると新しい世界の広がりや「にんまり」と顔の表情がほころびます。3歳で絵が好きという女の子のお花畑の絵が、小さな画面に広がった時の女の子の笑顔が素敵でした。にんまりとこやかに、投影した自分の世界に浸っているようでした。

# 野外指導者講習会に参加して

## ■火加減はいい加減■

### 森の里地区 徳田勝彦

カレー作りの講習において、お米は最初から一気に強火で炊くとのレクチャーを受けました。お米を炊くときの火加減は、「はじめチョロチョロ、中パッパ」と思い込んでいたのですが、少し不安でしたが、意外と美味しく炊けました。現在の丈夫なアルミ鍋ではこの方法が向いているとのことでした。



ガンガン燃やしましょう

さっそく地区の研修会で実践したところ、細やかな火の調整が不要なので、子どもたちでも上手に炊けました。地域活動でよく火加減を聞かれることがありますが、これからは自信を持って最初から強火でと指導したいと思います。

## ■ねじりパン初挑戦■

### 陸合北地区 森奈津美

今回は初めて体育部会副部長として準備から手伝わせていただきました。

道具の使い方などのオリエンテーションから始まり、カレー作り、やはりカレーは皆さん手際よく、とてもおいしくできました。初挑戦のねじりパンは生地作り、のぼして竹に巻くまでは何とか上手くいきましたが、焼くのが大変でした。時間をかけて焼いたつもりでしたが一部生焼けになったもの、おいしくいただきました。

# 新任青少年指導員の意気込み

## ■厚木を盛り上げる■

### 厚木南地区 濱上隆志

家内の実家で両親と同居するようになり、はや10年。大学進学にもない上京した私にとって、厚木という街は全く未知の世界で、この街で生活・子育てをすることにすると、考えてもいませんでした。

今回、青少年指導員となり、各種行事に参加する中で少しずつ顔見知りも増え、私自身もいろいろ経験することができました。先輩方が親切丁寧に教えてください、子どもたちに対する熱意も伝わってきました。私も楽しみながら活動に参加できればと思います。

## ■楽しみながらともに■

### 依知南地区 花和由香

青少年指導員としての活動はジュニアリーダーの代表相談役としてスタートしました。何をしたいのかもわからず日々周囲の青少年指導員の方々とジュニアリーダーの行動についていくのに精一杯。そんな私をジュ

ニアリーダーは受け入れ、励まし、時にはサポートしてくれるという、どちらが代表相談役かという状況でした。ジュニアリーダーは学校、部活、ジュニアリーダーの活動にと日々多忙です。活動の依頼があれば即対応、日々の資質向上に切磋琢磨する姿は感心するばかりです。

## ■青少年指導員での交流■

### 玉川地区 山田敏子

新任者研修会の後、部会活動、講習会、青少年団体の活動支援に関わりました。部会では、文化部会に属し、ペーパー活動をしています。紙人形を動かす人、セリフを読み上げる人と役割があり、動きとセリフのタイミングももちろんですが、大きな声と感情表現を出すことが難しいところだと思います。公演活動に積極的に参加し、ペーパー活動を多くの子どもたちに楽しんでもらえるといいです。

## ■地域とともに■

### 相川地区 吉次竜二

右も左もわからず戸惑いながら始まった青少年指導員の活動、回数を重ねることに先輩青少年指導員の活動に対する思い、地域貢献の思いを感じることができ、皆さん素晴らしい活動をされているのだなと感じております。

今年度、新たに青少年指導員に委嘱された方を対象にした新任者研修会が、4月23日(土)に厚木シティプラザで開催され、25人の新任の青少年指導員が出席しました。緊張の面持ちで参加された新任指導員の皆さんも、ジュニアリーダーや菅野団体育成部会長によるアイスブレイキングで和やかな雰囲気となり、川田副会長や各部会長から、青少年指導員としての心構えや部会活動の紹介などの講義を受けました。新任指導員の皆さんの真剣な眼差しで研修会に取り組む姿勢が印象的でした。

今後は、地域での活動を通して活躍いただきたいと思います。



初めてのねじりパン うまかったど~~~~!!

片付けでは恒例の鍋洗い、みんなで頑張り一発合格です。野外炊事する機会は少ないので、毎回良い勉強になり、他地区青